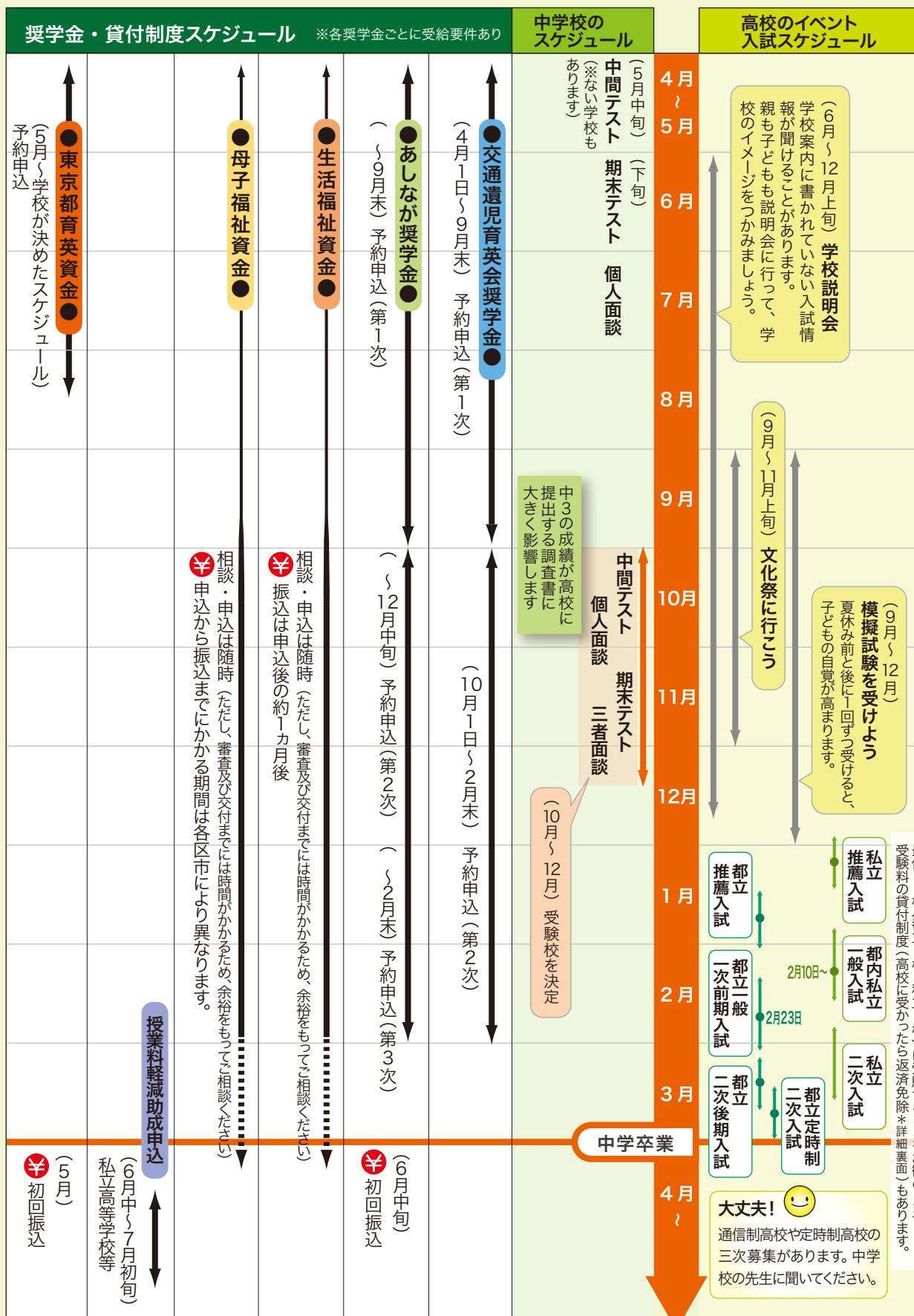


受験までのおおまかなスケジュール例

*例示ですので、詳細は各学校・申込先へご確認ください。
*平成22年度の入試スケジュール例です。



中学3年生の保護者のみなさま

このチラシは赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

いよいよ中学校生活最後の一年を迎えました。

高校進学にあたっては、いろいろなお心配ごとがおありになると思います。学費のこともそのひとつ・・・

このチラシでは、東京都内に住む方たちを対象とした奨学金・貸付金をご紹介します。詳細は、各団体窓口へお問合せください。

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会

東京都内に住む方々を対象とした

高校へいくための奨学金・貸付金のご紹介



平成22年度より、高校授業料無償化により、公立校の授業料は不徴収、私立校の授業料へは就学支援金制度が創設され、一部、国から支給されることになりました。1年間にかかる教育費のおおよその平均を試算してみましょう。

公立

(平成20年度文部科学省「子どもの教育費調査」より)

入学金	5,650円(全日制の場合)
授業料	不徴収
授業料以外の学校納付金 (PTA会費など)	4万5千円
修学旅行・遠足・見学費、図書 (教科書など)・学用品	7万1千円
制服・通学費	8万1千円
教科外活動費 (クラブ活動などの費用) 他	4万4千円
おおよその総額	24万6千円

私立

(*参考 東京都生活文化局「22年度 東京都の私学行政」より月額平均を試算
*以外 平成20年度文部科学省「子どもの教育費調査」より)

入学金	24万7千円*
授業料	42万3千円*
授業料以外の学校納付金 (設備費など)	20万4千円*
修学旅行・遠足・見学費、図書 (教科書など)・学用品	9万2千円
制服・通学費	10万6千円
教科外活動費 (クラブ活動などの費用)	5万1千円
総計	112万3千円

こんなにかかっていたのですが・・・

*就学支援金により保護者負担が減ります。

就学支援金	▲11万8千~23万7千円(所得による)
おおよその総額	約88万5千~100万5千円

このチラシで紹介する「奨学金・貸付金」の種類

*学費の調達が難しい時は、奨学金や貸付金を利用する方法があります。

- A 奨学金(貸与)・貸付金**
 - 低所得世帯のお子さんを対象とする
 - ◆東京都育英資金
 - ◆生活福祉資金
 - ひとり親家庭のお子さんを対象とする
 - ◆母子福祉資金
 - 遺児家庭のお子さんを対象とする
 - ◆あしなが奨学金
 - ◆交通遺児育英会奨学金

*この他、各自治体が類似の制度を行っている場合がありますので、お住まいの役所へご確認ください。

- B 私立高校向け**
 - さらに
 - ・私立高校向けにはこんな制度もあります。
 - ◆入学支度金貸付制度
 - ★授業料軽減助成 (貸付ではありません。返済不要です。)

- 受験生**
 - また高校に入る前にもこんな制度があります。
 - ・受験料や学習塾の費用の貸付を行う・・・
 - 受験生チャレンジ支援貸付金

それぞれの詳細は次のページに

高校へ行くための…

奨学金・貸付金制度一覧

* このほかに各自治体が類似の制度を行っている場合がありますので、役所へご確認ください。
 * 高校が独自に類似の制度を行っている場合がありますので、各学校へお問合せください。
 * 平成 23 年 3 月末現在の情報をもとに作成しています。
 * 奨学金・貸付金制度は利用にあたってさまざまな要件があります。詳細は、各制度の相談・申込窓口へお問合せ・ご相談のうえ、申込みをご確認ください。

	東京都育英資金	母子福祉資金	生活福祉資金	あしなが奨学金	交通遺児育英会奨学金
相談・申込窓口	在学する学校または東京都私学財団 電話 03-5206-7929	お住まいの区役所、市役所・支庁の担当窓口、西多摩福祉事務所	(教育支援資金) お住まいの区市町村社会福祉協議会	あしなが育英会 電話 03-3221-7676	交通遺児育英会 電話 03-3556-0773
貸付対象者	子ども(学校に通う本人) 子どもとその保護者が都内在住。 ・国公立の高等学校・高等専門学校・専修学校(高等課程・専門課程)中等教育学校後期課程・特別支援学校の高等部に在学している人 ・高等専門学校・専修学校(専門課程)は都内の学校に限る ・予約申込できるのは、高等学校または専修学校高等課程へ進学を希望する人(高等専門学校は対象外)	都内に 6 ヶ月以上お住まいの母子家庭の母	子ども(学校に通う本人) 学校教育法に規定する高校等に入学する際に必要な入学金や授業料などに必要な費用	遺児家庭の子ども 保護者等が病気や災害(道路における交通事故を除く)もしくは自死(自殺)などで死亡したり、それらが原因で著しい後遺障害を負っている家庭の子ども	遺児家庭の子ども 保護者等が道路における交通事故で死亡したり、著しい後遺障害のため働けなくなった家庭の子ども
入学支度金		就学支度資金 国公立 16 万円以内 私立 42 万円以内	就学支度費 50 万円以内	私立高校入学一時金 30 万円	20万円、40万円または60万円の中から出願者が選択
授業料(月額)	国公立 1 万 8 千円 私立 3 万 5 千円	修学資金(自宅通学の場合) 国公立 1 万 8 千円以内 私立 3 万円以内	教育支援費 3 万 5 千円以内	国公立 2 万 5 千円 私立 3 万円	2 万円、3 万円、4 万円の中から選択
連帯保証人の有無	2人必要 申込時第一連帯保証人要(原則、父または母) 貸付終了時、別生計の第二連帯保証人要	1人必要(母の収入等による) 子どもが連帯借受人になることが必要	原則不要 ただし、世帯の生計中心者が連帯借受人になることが必要	要(保護者可)	要(保護者可)
貸付利率	無利子	無利子	無利子	無利子	無利子
手続きの仕方	学校や各団体へ連絡し相談のうえ、所定の様式を学校もしくは団体から取り寄せしてください。申請書類に必要事項を記入し、それぞれの団体が求める必要書類をそろえて提出します。				
備考	併用不可 (ただし、返済不要の奨学金や保護者が借り受けるもの、東京都私学財団が行う私立高校入学支度金貸付は併用可です)	他の貸付金が母子福祉資金と併用不可でない場合は、差額分を限度に貸付可	他制度優先(東京都育英資金や母子福祉資金の利用が優先です) ・育英資金や自治体が行う公的な無利子の貸付金を併せて借りることはできません。	併用可 第三次 2 月末〆切	併用可

私立 **〇入学支度金貸付制度〇**

- 一律 20 万円 無利子
- 在学中返済
- 連帯保証人必要
- 入学先の学校により、本制度を利用できる場合があります。
制度の有無、お申込方法については直接入学予定の学校へお問合せください。
- 都内にある私立の高校・高等専門学校・専修学校高等課程三年制・中等教育学校後期課程・特別支援学校の高等部で貸付制度のある学校の入学者の保護者が対象
- 問合せ 入学先の学校又は東京都私学財団 03-5206-7926

私立 **〇授業料軽減助成〇**

- 収入要件有 給付(貸付ではありません)
- 世帯の収入状況により年 99,400 円～ 179,400 円を助成他の貸付金との併用可
- 東京都や他県の私立の高校(全日制・定時制)・高等専門学校(1年～3年)・専修学校高等課程・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部に在学する生徒の保護者の方が対象
- 問合せ 東京都私学財団 03-5206-7925

学習塾等の費用や高校受験の費用の貸付もあります!

◆受験生 チャレンジ支援貸付金◆

- 収入要件有 連帯保証人必要
- 貸付限度額
◇塾等の費用…20 万円
◇受験料…50,400 円
- 貸付対象となる塾等や学校の要件有
- 東京都の事業です。貸付対象となる学校へ入学した場合、返済が免除されます。
- 問合せ お住まいの区市町村へ

それぞれのスケジュールは次のページに

予告 奨学金などを使って高校進学をした子どもの体験談やこのチラシでも紹介した奨学金・貸付金一覧、進学に関する相談窓口などを掲載した小冊子を近々発行します。